

暑さに耐えて咲く多年草

<植物名>

ニーレンベルギア

ギンハ'イソウ,アマモドキ

総称

水やり

真夏の暑い時期は、朝夕の水やりのほか日中も周りに水をまくなどの涼しい環境作りをする。

置き場所

日向を好む。

用土肥料

水はけのよい用土を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

株分け、挿し木でふやす。

冬越し

耐寒性があり、戸外でも冬越しが可能。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット

学名 Nierembergia

英名

属名 アマモドキ

科名 ナス

性状(分類) 常緑多年草

原産地 南アメリカ

花の色 白、紫など

開花期 6～10月

購入時期

草丈 5～30cm

ID 931

季節 夏 秋

JFコード 22730



冬越しと置き場所

日なたと水はけのよい用土を好む。耐寒性があり、戸外でも冬越しが可能。

その他の解説

真夏の暑い時期は弱りやすいため、朝夕の水やりのほか日中も周りに水をまくなどの涼しい環境作りをする。乾燥期にハダニがつきやすくなるため、定期的に薬剤を散布する。

特徴1

長い間開花して楽しませてくれる。耐寒性はあるが暑さに弱いので、涼しい環境作りがポイント。

特徴2

初夏～初秋までと、長い開花期がうれしい花。軽やかな茎が波打つように広がり、ハンギングバスケット仕立てにも最適。茎が土についたところから根が出て新しい株を作るほか、地下茎も伸びて株を広げる。“モンテブランコ”や“サイアガラ”などが新品種として知られている。